

無石綿

# NSグラウトP

## パッド用無収縮モルタル

NSグラウトPは、成形性に優れたパッド用プレミックスモルタルです。高強度で無収縮なため、機械基礎、鉄骨柱などの据付けに最適です。

### 特長

- 酸化カルシウム系膨張材が配合されており、乾燥時の収縮がありません。
- 成形性に優れているため、現場での作業効率が向上します。
- 強度の立ち上がりが早いため、早期に次工程に移ることが可能です。
- ノンメタリックで、錆を発生させる原材料は含んでおりません。
- セメント、けい砂、無収縮材等を理想的にブレンドしたプレミックスタイプで、現場では水を加えて練るだけで高品質のモルタルが得られます。

### 標準仕様

荷姿	適用部位	標準調合	モルタル硬さ	練上り量	可使用時間
25kg/袋	機械基礎、 鉄骨ベース	清水 約3.5ℓ	モルタルを手で握って 開いた時に形を保つ程度	約14ℓ	約20分

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。  
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

### 性能

試験項目		試験結果	試験方法
凝結時間(時-分)	始発	2-10	ASTM-C403T「プロクター貫入抵抗針を用いるコンクリートの凝結試験方法」
	終結	3-40	
膨張収縮率(%)	3日	+0.18	土木学会充てんモルタル試験方法(案) [JSCE-F542-1993]
	7日	+0.18	
	28日	+0.18	
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	3日	38.2	土木学会充てんモルタル試験方法(案) [JSCE-F542-1993]
	7日	48.1	
	28日	54.9	

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)中央研究所

# 施工法

## 下地の清掃

下地コンクリート表面のほこり・油分・汚れ等をサンダー、スクレーパーおよびワイヤブラシ等で除去・清掃してください。

- \*付着力低下の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。
- \*コンクリート表面の硬化不良部は、その厚さが2mm以下の場合は、ワイヤブラシ等で除去してください。
- \*コンクリート表面の硬化不良部の厚さが2mmを超える場合、ならびにその範囲が広い場合は係員と協議し、適切な措置を講じてください。

## 下地処理

下地コンクリートへの吸水を調整するため、NSグラウトPの設置箇所に水湿しをおこなってください。

- \*下地が極度に乾燥している場合は、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を塗布してください。
- \*水湿しは、下地の表面が飽和状態となるようにおこない、水溜りがないようにしてください。表面に水湿しの水が浮いていると、付着力が低下する恐れがあるので溜り水は、ウエス、スポンジ等できちんと除去してください。

## 練混ぜ

最初に所定量(3.5l)より少な目の水を練り混ぜ容器に入れ、ハンドミキサー等でかき混ぜながら粉体を徐々に加え、まます粉ができないように均一に練り混ぜてください。最後に、最適な軟度(モルタルを手で握って開いた時に、その形を保って崩れない状態)になるように水量を調整してください。

- \*接着不良や強度低下の原因となりますので、粉体と水の調割合を厳守してください。
- \*最初の練り混ぜは3分程度を目安とし、それ以上はおこなわないでください。
- \*加水後の材料は夏季20分以内、冬季40分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。
- \*練上り温度が5~35℃の範囲内になるよう、材料および練混ぜ水の温度管理をおこなってください。

## 打設

所定の位置にNSグラウトPを置き、鍬、突き棒等を使用して少しずつ突き固めながら成型してください。突き固め層が厚い場合は、数回に分けて突き固めてください。仕上げは現場係員の指示に従い、金ごてで表面を均し所定のレベルに調整してください。

- \*一度に突き固める層の厚さは50mm以下としてください。突き固め層が50mmを超える場合は、数回に分けて突き固め、打設間隔は1日以上空けて打ち継いでください。打ち継ぎは、必ず水湿しを確実ににおこなった上で実施してください。
- \*一度に多量のモルタルを突くと空隙が多くでき、強度が低下する恐れがあるので、少量ずつ追加しながら突き固めてください。
- \*中心塗りモルタルの形状は直径200~300mmの円形が望ましいですが、詳細は現場係員の指示に従ってください。

## 養生

通風や直射日光を避け、屋内では開口部の閉鎖、屋外では湿潤状態を保つように湿らせた布やビニルシート等で表面を覆って養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合、シート掛け等の養生をおこなってください。

- \*施工後3日間は荷重をかけないでください。
- \*施工後3日以上は養生をおこなってください。
- \*冬季においては、凍結しないように施工後3日間は保温養生をおこなってください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0512068
分散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>



## 使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、4ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



製品問合わせダイヤル ☎ 0120-974237

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。